



みつくうら



《 北米産大豆 》

○13/14年 米国大豆作付意向調査結果

3月28日の米国農務省発表によれば、13年産大豆作付面積はほぼ前年並みの7712万6000エーカーとなりました。同省では、昨年の大干ばつのダメージを引きずり、ノースダコタ以外の作付は減少傾向を示していますが、アイオワやイリノイなどの東コーンベルト地域や、テネシーなどでの作付拡大によりほぼ相殺されたとしています。なお、ノースダコタの作付は過去最大となる見通しです。

米国大豆の主要州作付意向面積

(単位：1000A)

| | 13年産 | 前年比 | | 13年産 | 前年比 |
|--------|-------|-----|----------|--------|-----|
| アーカンソー | 3,250 | 102 | ミズーリ | 5,300 | 98 |
| イリノイ | 9,400 | 104 | ネブラスカ | 4,700 | 93 |
| インディアナ | 5,100 | 99 | ノースカロライナ | 1,580 | 99 |
| アイオワ | 9,400 | 101 | ノースダコタ | 4,900 | 103 |
| カンザス | 3,900 | 98 | オハイオ | 4,650 | 101 |
| ケンタッキー | 1,500 | 101 | サウスダコタ | 4,600 | 97 |
| ルイジアナ | 1,110 | 98 | テネシー | 1,360 | 108 |
| ミシガン | 2,100 | 105 | ヴァージニア | 570 | 97 |
| ミネソタ | 6,800 | 96 | ウィスコンシン | 1,700 | 99 |
| ミシシッピ | 1,950 | 99 | 全米合計 | 77,126 | 100 |

○2012年産カナダ大豆作付予測

カナダ農務・農産食品省がこのほどまとめた同国の13年大豆作付は、前年比15%増の194万haと過去最高になることを予測しているそうです。生産量は500万tで前年よりわずかながら増加を見込んでおり、カナダ国内で5番目に生産量の多い作物となります。

供給量は、高い生産量により同8%増を予測しています。期末在庫は25万tと前年と同水準になりますが、輸出量は高い供給量と海外需要を背景にわずかに増加し、325万tを見込んでいます。

しかし、一方では同国内でのNON-GMO大豆の作付減少が予測されており、12年産大豆で約130万tの生産量がありましたが、13年産では約80万tと大幅な減少が見込まれており、その減少分をどの産地から確保していくのか、という課題も浮上しています。



《 国産大豆 》

○平成24年産大豆・3月の入札結果

3月29日に発表された3月の入札結果によれば、普通大豆では210円上昇、特定加工用大豆では26円下降しました。福岡、佐賀のフクユタカが9,300円ほどまで上昇しており、フクユタカの引き合いが強まったようです。上場数量は、1万7,201tとこの時期としては異例の大量上場が行われましたが、前述のフクユタカを中心に西日本の銘柄はほぼ全量が落札されたほか、東日本でも秋田リュウホウや新潟・富山のエンレイが8,000円台を付けるなど、大粒の代表的銘柄中心に高い落札価格となり、落札量1万2,792t、落札率で74.4%と非常に高い値を示しています。

三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



みつくुरら



24年産大豆落札状況

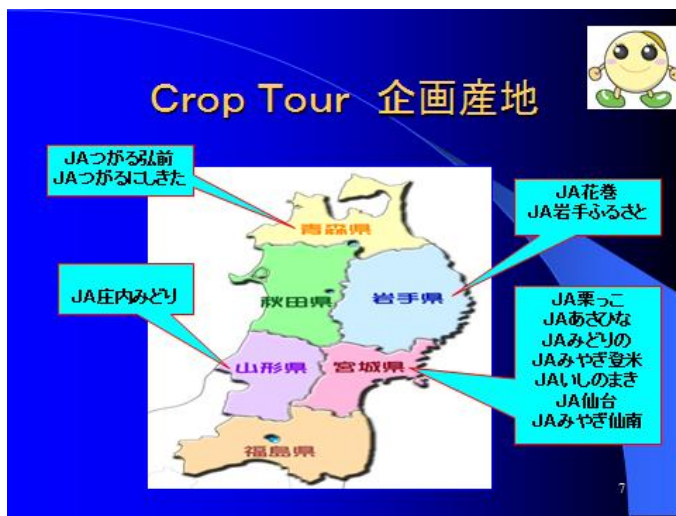
| 入札月 | 上場数量 | 落札数量 | 落札率 |
|-----|----------|----------|-----|
| 12月 | 3,614 t | 1,822 t | 50% |
| 1月 | 8,318 t | 5,129 t | 62% |
| 2月 | 8,947 t | 6,301 t | 70% |
| 3月 | 17,201 t | 12,792 t | 74% |
| 合計 | 38,080 t | 26,044 t | 68% |

《 トピックス 》

○国産大豆クロップツアー

去る4月4日、宮城県豆腐商工組合様のご協力をいただき、「国産大豆クロップツアー」プレゼンテーション行わせていただきました。

弊社では東北地方を中心に国産大豆を契約栽培を実施しておりますが、「国産大豆クロップツアー」の取り組みでは、産地の特徴・取り組みをまとめた「産地ファイル」などで情報をご提供し、また、産地の視察まで含めた原料をご提供することで、メーカーの皆様へ優良原料の確保と、付加価値を高めた製品づくりのお手伝いをさせていただきたいと考えております。



○食用油の価格改定

4月1日より、食用油製造・販売各社は家庭用でキロ当たり30円以上、業務用斗缶で500円以上の価格改定を実施しました。これは円安の急激な進行したことで円貨での原料コストの大幅な上昇や、シカゴ大豆相場の高値推移、また、ミールバリューの低下などによる油コストの上昇などによるものとのことです。

三倉産業につきましても値上げの案内が来ており、5月2日以降は改定価格でのご提供となりますので、よろしくお願いたします。

三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町 1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>